

授業科目

治療技術特論

担当教員名 亀尾 徹、佐藤 成登志、非常勤講師	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

理学療法の基盤となる「思考」について考え、自己内省過程を学習する。

授業の目的

理学療法を実践するための機能解剖を理解し、評価方法と治療技術を理解・習得すること。

学習目標

1. 人体の機能解剖を理解する。
2. 臨床で必要とされる実践的な評価方法を理解する。
3. 機能解剖、生理学などの基礎医学的知識と、臨床的評価・治療との関連づけを強化する。
4. 具体的治療技術を習得する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	クリニカルリーズニング総論・演習（1）	講義・演習	亀尾 徹
2	クリニカルリーズニング総論・演習（2）	講義・演習	亀尾 徹
3	クリニカルリーズニングに基づいた評価と治療（1）	講義	亀尾 徹
4	クリニカルリーズニングに基づいた評価と治療（2）	講義	亀尾 徹
5	関節安定化エクササイズ総論（1）	講義	亀尾 徹
6	関節安定化エクササイズ総論（2）	講義	亀尾 徹
7	神経障害性疼痛（1）	講義	亀尾 徹
8	神経障害性疼痛（2）	講義	亀尾 徹
9	マイオチューニングアプローチ（MTA）総論	講義（理論）	佐藤 成登志
10	マイオチューニングアプローチ（MTA）各論（1）	講義（基本手技）	佐藤 成登志
11	マイオチューニングアプローチ（MTA）各論（2）	講義（応用手技）	佐藤 成登志
12	MTA演習（1）	演習（肩甲骨・肩関節周囲）	佐藤 成登志
13	MTA演習（2）	演習（体幹周囲）	佐藤 成登志
14	MTA演習（3）	演習（腰部・股関節周囲）	佐藤 成登志
15	MTA演習（4）	演習（膝関節周囲）	佐藤 成登志

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	特になし					
参考書	マニュアルセラピーに対するクリニカルリーズニングのすべて	Mark A. Jones、Darren A. Rivett、亀尾徹監訳	協同医書	2010年	10,000円＋税	
	マイオチューニングアプローチ 入門 痛みと麻痺に対する治療的手技	高田治実	協同医書	2009年	6,000円＋税	
	治療効果をあげるための自動的・他動的ストレッチ	Jane Johnson、佐藤成登志監修	ガイアブックス	2014年	2,400円＋税	
	エビデンスに基づいた徒手療法	マイケル・A・セフェンジャー、レイモンド・J・ノルビー、佐藤成登志監	ガイアブックス	2012年	6,500円＋税	

		修					
その他の資料							

評価方法

期末試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

亀尾:研究室 E112, メールアドレス kameo@nuhw.ac.jp, オフィスアワー : 月曜11:45~12:30, 金曜11:45~12:30

佐藤:研究室 E 102, メールアドレス n-sato@nuhw.ac.jp, オフィスアワー 月~金の17:00~18 : 00